

P e r c u s s i o n

パーカッションの基礎

～持ち方 かまえ方 たたき方～



漠然と「たたく」のではなく、
自分の体の「どこが」「どのくらい」「どのように」
動いているのか、そして
「どんな音を出したいのか」「今どんな音が出ているのか」
目と耳と身体の感覚をフルに使って練習しよう！
【一発勝負の本番で成功させられる練習を！】
【スネアを制す者は全てを制す！】

吉岡 理菜 著

<https://www.yoshiokaappa.com/>

スティックの持ち方

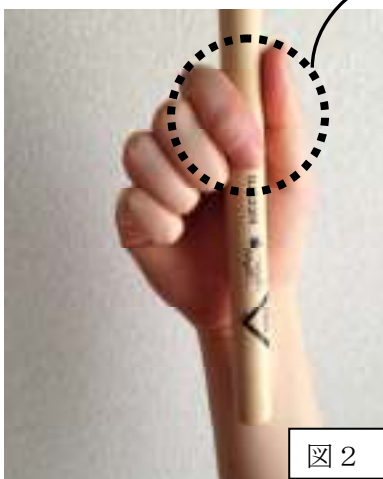
※ しっかり持てていないと弾まなくなって、

たたくことが苦痛になる。毎日確認すること！



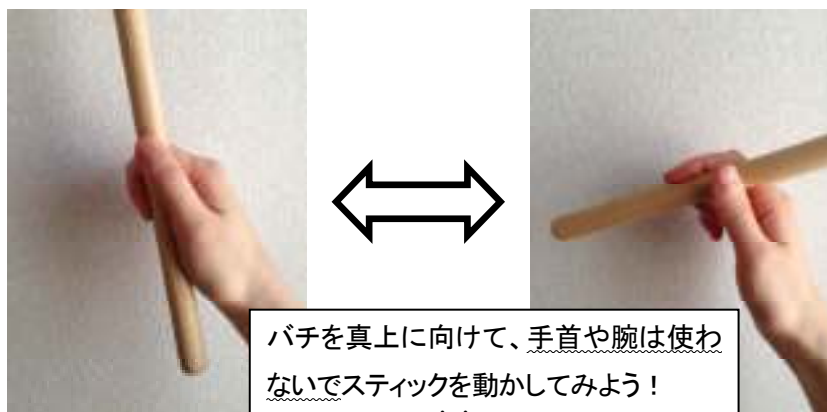
← スティックの手前3分の1のところを
人差し指の第2関節の手前と親指の腹で挟む

【人差し指と親指の指先はくっつかないように！！】



←この状態で人差し指だけを使って

スティックを倒したり起こしたりできるか確認する↓



パチを真上に向けて、手首や腕は使わ
ないでスティックを動かしてみよう！

【てこの原理】



← 中指、薬指は指先だけスティックに添える。

小指はスティックには触れない。

手の中のスティックは親指と平行になる

と、安定する！



←これだと上手に跳ね返ってきません・・・。

* 図2のように中指、薬指、小指を折って手のひらにつけて、スティックを人差し指と親指だけ持ってたたいてみると、
手のひらの正しい位置にスティックが当たる感覚をつかむことが出来る。
「何だかうまくたたけないなあ…」という時に確認してみてください。

かまえ方

崩れると、結果的にたたきにくくなる上に、カッコ悪くなる！



* 打面(練習台やスネアドラム)の高さは自分のヘソからにぎりこぶし約1.5個下。(ボールをドリブルしやすい高さ)

* 足を肩幅ぐらいに開き、体の重心を安定させる。

* 腕とスティックはだいたい一直線に。



* お腹と左右の腕&スティックで三角形を作るように。
(かまえたスティックが八の字になるように)

* 脇は閉めすぎず開きすぎず。(「休め」の姿勢)

* ひじ、肩を楽にする。

* 二の腕、ヒジは体と平行に。体より前にも後ろにもならない。



*手の甲を上に向ける。(甲が横に向かないように注意)

(もしくは、親指の爪が上ではなく真横を向くように)

人差し指を曲げると床と垂直になるように。

つまり、下に向かってボールを投げる、ドリブルすることと同じ。

真っ直ぐ下に当てないと効率良く跳ね返ってこない。



図5

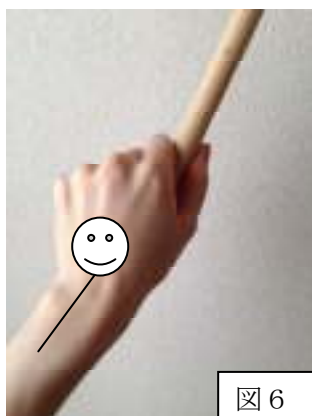


図6

手首がまっすぐな状態を保つ。

図5は手首が自然な向き(まっすぐ)

図6は腕とスティックが綺麗な一直線ではあるが、手首は不自然な状態(左へ首をかしげちゃっていますね。)

☆中指を中心に手の甲に顔を書いてみるとわかりやすい。

たたき方

基本的なたたきかた、フルストロークを説明します

* ボールでドリブルをする時の感覚、縄跳びの縄を回す感覚を思い出してみてください。その感覚を上下に置き換えます。



図7

* 図7は上げきった状態。

スティックが床とほぼ平行になる。

* スティックの先(チップ)を意識して

真下に向かって振り下ろす。



* たたくとき動く順番は【ヒジ→手首→指】

* 打面に当たる瞬間に手首と指を折る。

音を出す瞬間、手首が打面の近くまで降りているか確認。

手首のスナップのタイミングに注意してみる。



* タイミングが良ければボールのように楽に跳ね返ってくるので、ドリブルと同じように力を抜き、跳ね返る力を利用して上へもどる。

(跳ね返ったら手はスティックの動きについていだけ)

* **【余動】** 打つためにスティックを上げる動作のこと。これは息を吸う感覚で。
→ 打つ瞬間に息を吐く練習をしてみると、脱力出来る上によく響く音が出る。

* **速く** 打つときは手首と指を中心に使うことになるが、腕は完全に止まってしまうのではなく、力を抜いて楽にする。

* **中指**、薬指はどんなときもスティックから離れないように気をつける。
→ 指がくっついたり離れたりしているとスティックの動きが不安定になってしまう。
結果、音にムラがでる。

* **ダウン** ストロークはボールを投げっぱなしの状態。
フルストローク・アップストロークはボールをドリブルする感覚または縄跳びの縄を回す感覚で打つ。どのストロークも「たたく」より「弾ませる」意識で!

* **右と左** が同じようにたたけているか、いつも気をつける。

目で確認、みんなで向かい合ってお互いのフォームを確認する。あれば鏡を使う!
→ 左右の持ち方、かまえ方、高さが揃わないと、音も揃わない。